

給食だより

給食週間号
大阪市立堀江小学校
令和6年1月22日

1月24日は、給食記念日です。

そして、給食記念日に合わせた1週間が給食週間になっています。

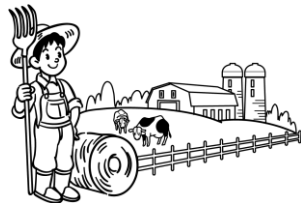
この週間を通して、給食や食べることの大切さを考えてみましょう。



給食週間について知ろう

～みなさんのもとに給食がとどくまでに、たくさんの方がかかわっています～

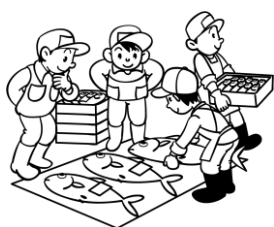
○田んぼや畑、海や牧場で働く人



米や野菜をつくったり、魚をとったり、牛やぶた、にわとりを育てたりしています。

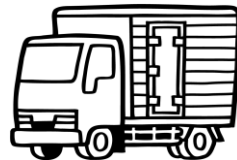


○市場や八百屋、肉屋、魚屋などで働く人



よい食材を選んで売ったり、買ったりします。

○食べ物を運ぶ人



おかずの材料やパン、ごはん、牛にゅうなどを学校まで運んでいます。

○給食をつくる人



こんだてを考える
栄養教諭や給食をつくる
給食調理員さん。

○準備をする人



給食室から給食を
運んで、配ってくれる
給食当番さん。

戦後、外国から送られてきたミルクや
かんづめで給食がはじまったの
を記念して1月24日が給食記念日になりました。

命を食べて命を守る

私たちは、生きていくためにたくさんの動物や植物の命をいただいています。

「いただきます」は、その命のめぐみに感謝することばです。

目の前に食べ物があること、用意してもらえることはあたりまえではありません。そう気づけば、ほんの少しの食べ物でもむだにはできないはずです。



食べ物は、ひとくちひとくち
よく味わい、大切にしましょう。